

「腎生検って、一体どんな検査なの？」

腎生検とは、腎臓の組織を実際に調べる検査です。

腎臓の検査には、尿検査や血液検査といった簡易的なものから、超音波などを使った画像での診断など、さまざまな方法があります。

その中でも、正確な診断をするためにおこなう「腎生検」という検査があります。腎生検は、実際に腎臓の「糸球体」と呼ばれる、老廃物をろ過する機能をもつ部分を採取して顕微鏡で診断するため、腎臓病の具体的な病名を判断し、適切な治療法を見極めることが出来ます。腎臓の一部を取ると言っても、今は背中からメスを入れて組織を採取する開放腎生検ではなく、背中から針のようなものを刺すことによっておこなう方法が主流になっています。しかし、腎臓を傷つけることに違いはありませんので、腎臓からの出血を最小限にするために入院が必要ですが、体への負担は比較的小さい検査です。腎生検はすべての腎臓病に対して行われるわけではなく、腎生検が必要であるか否かは病気によって異なりますので、腎臓専門医の判断が必要な場合もあります。



**あなたの体のために、
月に 1 度はかかりつけ医を受診しましょう**

沖縄栄養ケア・ステーション



沖縄県栄養ケア・ステーション担当

日本透析医学会資料によると、年度末透析患者数の推移は日本全体の透析患者の増え方より沖縄の増え方は早く、2006 年は 3678 人（人口 100 万人当たり、全国で 6 番目）、2007 年は 3889 人でした。新規導入者が多い事、新規導入者の平均年齢が若い事も沖縄県の特徴のようです。長寿県沖縄というイメージが強いのですが、危機感を感じるデータです。2000 年の 26 ショック(男性の平均寿命が 26 位に転落)以降、県民総ぐるみで、健康に関するシンポジウムやイベントが多く開催されました。県民の健康に関する意識は高まってきていますが、CKD の危険因子のメタボ対策、健診・病院への受診促進等、実績を作っていかなければいけない事はいろいろあります。なお一層の頑張りが栄養士に求められています。8 名で構成される FROM-J 沖縄チームは視野を広く持ち、それぞれの悩みは自分の事として考えていこうと、月 1 回の定例会議を持ちながら活動しています。

FROM-J 研究リーダー 筑波大学大学院人間総合科学研究科 山縣 邦弘

<お問い合わせ先>

FROM-J データセンター TEL:0120-15-2664(平日 9:00~17:30)

※参加ご辞退のお申し出と行き違いに本紙がお手元に届きました場合は、ご容赦ください。